

若者（新成人）の交通安全意識と交通事故の実態

－豊田市を例として－

(財) 豊田都市交通研究所 ○増岡 義弘

(財) 豊田都市交通研究所 正員 伊豆原浩二

(財) 豊田都市交通研究所 杉浦 詔子

1. はじめに

平成8年における若者(16歳～24歳)の交通事故死亡者は、全国で2,125人に達し、全体の21%を占め、32%を占める高齢者の事故とともにその減少対策が急務となっている。"くるまの街"豊田市では若者の死者の割合がさらに高く、事故死者全体(21人)の約半数(10人)を占め、交通事故死者の減少には若者に対する交通安全意識の向上や啓蒙を図ることが対策の大きな柱となっている。その中で豊田市は若者の事故対策の資料とするために、平成9年度新成人に対して交通安全意識の啓蒙と実態を調査するためのアンケートを行った。そこで、本研究では、アンケートによって得られたデータの分析と実際の交通事故データとの比較を行うことにより、若者事故の実態に迫り、今後の事故対策についての方向性を示すこととする。

2. 豊田市の交通事故の実態

豊田市内で発生する人身事故は近年微増の状況が続いており、中でも若者(19歳～24歳)が第1当事者となる事故は件数こそ減少傾向にあるが死亡事故の割合が急激に増加している。4年間の事故類型を見ると追突(約33%)と出合頭(約25%)が多い。特に追突は若者以外の年代の比率(約26%)に比べかなり多い。

また、愛知県内各警察署ごとの平成8年の若者(20歳～24歳)の人口と事故による死傷者数の関係を比較してみると豊田署管内(豊田市、西加茂郡)は若者人口の割に事故死傷者数が多いのがよくわかる。死者のみをとらえるとその傾向はさらに顕著となる。

3. 意識調査の概要と結果

調査は「エイジ20交通安全意識調査」と題し、平成9年6月1日現在の住民基本台帳から抽出した平成9年度に新成人となる豊田市在住の男女5,683人全員に対し、郵送配布・郵送回収にて行い、1,181人(回収率21%)から回答があった。設問は10問で運転モラル、飲酒運転防止対策、安全運

転速度、車間距離等について調査した。回答者の性別は男49%、女42%、不明9%となっている。また、運転免許保有率は原付3.6%、普通76.1%、自動二輪2.9%、大型0.3%、免許なし10.2%、不明6.9%となっている。この結果から類推すると豊田市は男女ともに県平均の免許保有率を上回っており、自動車交通主体の街

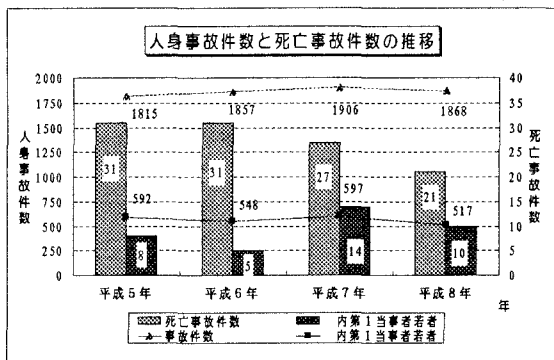


図-1 豊田市における人身事故の経年変化

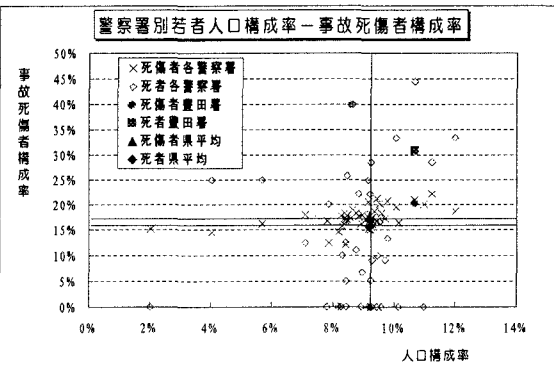


図-2 愛知県各警察署若者人口-死傷者数相関

となっている。飲酒運転をなくす方法については男性は「本人の自覚に任せ」、女性は「処分を厳しく」と回答している割合が多い。また、免許のない人が「処分を厳しく」と回答しているのが免許を持つ人に比較するとかなり突出しているのが特徴的である。次に一般道路での安全運転速度は全体の80%弱が60 km/h以下と回答しているが、出したことのある最高速度相関をみると20～30 km/h程度高くスピードを出しており、意識と実際の運転には差異のあることがわかった。さらに50 km/hで走行するときの車間距離は10m以下の者が全体で40%近くあり、安全に停止できる距離が32 mであることを考えるとかなり危険な認識を持っていることがわかる。特に女性や原付免許保有者はその傾向が高く、50%近くの人々が安全な車間距離を保って走行していないことがわかった。平成8年の豊田市内での人身事故で、若者（19歳～24歳）が第1当事者となった事故は、追突が約38%を占めている。特に男性は42%弱が追突で、アンケートの結果を十分物語っており、若者は十分な車間距離をとらないことという交通ルールの基本的な事項が守られていないことがわかる。若者の運転モラルについては「非常に悪い」、「他の年代に比べて悪い」と回答した者が約62%いた。それに対して「他の年代に比べてよい」と回答した者はわずかに1%で、同世代からみても運転モラルについては苦言を呈している結果となった。しかし、自分の運転モラルについては、人に比べて「かなり悪い」、「少しは悪い」合わせて21%しかなくて、「人は悪い」が「自分は悪くない」と思っている若者が多くいるという結果が得られた。

4. まとめ

今回の調査で、若者の事故は走行中の適切な車間距離の把握等、自分の運転能力と実際に安全のために必要な基準に経験や意識が不十分であるとの結果が得られた。本研究は豊田市における若者事故の実態を把握し、今後の事故対策の参考資料を作成するために進めているものであるが、他の年代との比較等、順次調査中であるので、回収集計が出来次第、講演にて報告予定である。

※ 資料提供：豊田市交通安全課、愛知県警察

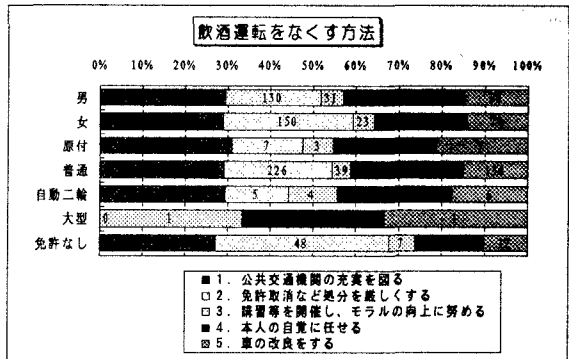


図-3 飲酒運転をなくす方法

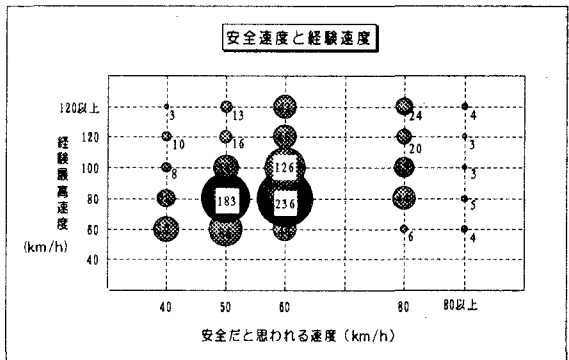


図-4 安全走行速度と経験速度の相関

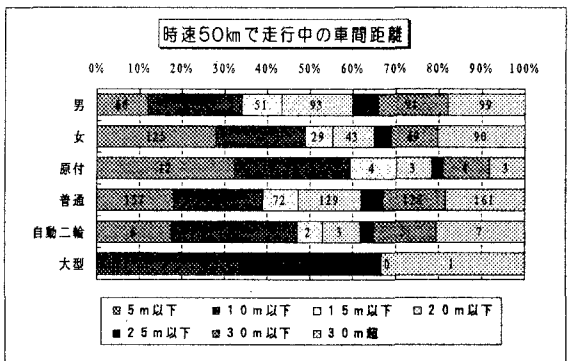


図-5 時速50kmで走行するときの車間距離

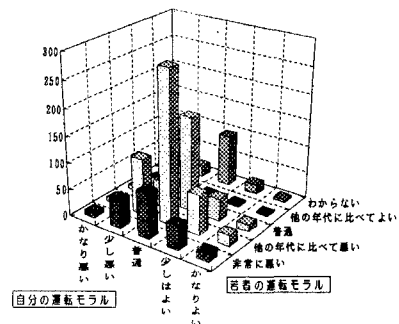


図-6 自分と若者の運転モラル